

《記入例》

令和6年度における業務実績に関する評価表(全体評価)

資料6

大項目名		評価の記号	評点 (α)	評価比率 (β)	$\alpha \times \beta$	評価の記号	全体評価に関するコメント				
		(大項目評価) ※1	※2	※3		(全体評価)					
第 2	教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	—				資料5 大項目の評価結果を記入してください。	(記載例) 国内外、地域と連携し、人材の育成、研究、社会貢献、大学経営を着実に進めていると評価する。ただし、大学全体として、研究活動を更に強化することが望ましい。				
	1 教育	A	4	15%	0.60						
	2 学生の確保と支援	S	5	10%	0.50						
	3 研究	B	3	10%	0.30						
	4 地域・社会貢献	A	4	15%	0.60						
	5 平和	B	3	10%	0.30						
	6 国際化	S	5	10%	0.50						
第 3	業務運営の改善及び効率化等に関する目標を達成するためとるべき措置	—				A					
	業務運営の改善及び効率化	B	3	10%	0.30						
第 4	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	—						A			
	財務内容の改善	B	3	15%	0.45						
第 5	自己点検、評価及び情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置	—					A				
	自己点検、評価及び情報の提供	A	4	2.5%	0.10						
第 6	その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	—							A		
	その他業務運営	A	4	2.5%	0.10						
計					※4					3.75	

(注)※1 「評価の記号(大項目評価)」は、各大項目の評価結果を「SABCD」の5段階で記入してください。

※2 「評点」は「評価の記号(大項目評価)」と連動します。S=5点、A=4点、B=3点、C=2点、D=1点

※3 評価比率は、令和4年度の評価委員会で決定したものです。

※4 「評価の記号(全体評価)」は、次のとおり、この数値($\alpha \times \beta$ の計)と連動します。

$\alpha \times \beta$ の合計=Xとすると、 S・・・4.5<X A・・・3.5<X≤4.5 B・・・2.5<X≤3.5 C・・・1.5<X≤2.5 D・・・X≤1.5 となります。

※4のとおり、この2つの項目は連動しています。

《記入例》

令和6年度における業務実績に関する評価表(全体評価)

資料6

大項目名		評価の記号	評点 (α)	評価比率 (β)	$\alpha \times \beta$	評価の記号	全体評価に関するコメント			
		(大項目評価) ※1	※2	※3		(全体評価)				
第 2	教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	—				資料5 大項目の評価結果を記入してください。	(記載例) 国内外、地域と連携し、人材の育成、研究、社会貢献、大学経営を着実に進めていると評価する。ただし、大学全体として、研究活動を更に強化することが望ましい。			
	1 教育	A	4	15%	0.60					
	2 学生の確保と支援	S	5	10%	0.50					
	3 研究	B	3	10%	0.30					
	4 地域・社会貢献	A	4	15%	0.60					
	5 平和	B	3	10%	0.30					
	6 国際化	S	5	10%	0.50					
第 3	業務運営の改善及び効率化等に関する目標を達成するためとるべき措置	—				A				
	業務運営の改善及び効率化	B	3	10%	0.30					
第 4	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	—						A		
	財務内容の改善	B	3	15%	0.45					
第 5	自己点検、評価及び情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置	—					A			
	自己点検、評価及び情報の提供	A	4	2.5%	0.10					
第 6	その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	—							A	
	その他業務運営	A	4	2.5%	0.10					
計		※4			3.75					A

(注) ※1 「評価の記号(大項目評価)」は、各大項目の評価結果を「SABCD」の5段階で記入してください。

※2 「評点」は「評価の記号(大項目評価)」と連動します。S=5点、A=4点、B=3点、C=2点、D=1点

※3 評価比率は、令和4年度の評価委員会で決定したものです。

※4 「評価の記号(全体評価)」は、次のとおり、この数値($\alpha \times \beta$ の計)と連動します。

$\alpha \times \beta$ の合計=Xとすると、 S・・・ $4.5 < X$ A・・・ $3.5 < X \leq 4.5$ B・・・ $2.5 < X \leq 3.5$ C・・・ $1.5 < X \leq 2.5$ D・・・ $X \leq 1.5$ となります。

※4のとおり、この2つの項目は連動しています。